

# 神臨技 会報

  
408号

発行所/社団法人 神奈川県臨床衛生検査技師会  
事務局/〒231-0023 横浜市中区山下町75番地 荻野ビル5階  
電話/045-212-2862 FAX/045-479-8884  
ホームページ/http://www.jinringi.or.jp  
発行人/齊藤 幸弘 編集責任者/佐藤 和秀  
会員数/正会員 2900名 賛助会員数 61社 (11月30日現在)

平成25年1月1日発行

印刷所/有限会社 印刷の旺文社

## 新年 あけましておめでとうございます

### 平成25年 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。会員、賛助会員の皆様には新たな気持ちで新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

昨年は日本臨床衛生検査技師会の支部制に伴い首都圏支部(第1回)と関甲信支部(第49回)医学検査学会を当県担当で開催し皆様に多大なるご協力をいただき無事終了出来たこと、またその他の事業も無事遂行できたことに心よりお礼申し上げます。

今年は、学会のテーマであった「未来へ新たな価値と可能性への挑戦」を実践に生かし、日々の検査を実施する中でそれぞれの意味、意義を考え患者のための医療と向き合い、今後の医療において臨床検査技師はどのような考えを持ち、また日頃の検査に新たな価値や可能性を見出すのか、会員の皆様それぞれが考え発想していただきたいと思います。これらに少しでも参考になるようなきっかけを作り社会へ安心、安全な臨床検査を提供出来るようにしていきたいです。

また、以前より懸案であった新公益法人法に伴う新法人への移行も最終段階となり、書類の整備もほぼ完了しました。今後、神奈川県書類審査、法人移行申請により新法人への移行が完了する予定です。

今年も、例年通りいろいろな事業に取り組みますので皆様のご協力をお願いいたします。最後になりますが、会員、賛助会員の皆様と皆様にささえて下さっているご家族が健やかに過ごされますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成25年1月 会長 齊藤 幸弘

### 新年を迎えて

謹んで新春のお喜びを申し上げます。新年を迎え、会員の皆様のご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。また昨年も会員の皆様方の暖かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

世相は東北の大震災以降被災地の復興はままならず、原発の事故対応、エネルギー問題も先行きは不透明、景気はいつまでも浮揚せずのまま新しい年を迎えねばなりません。世の中のこのような不安要因は決して医療の世界とも無縁ではありません。これからも厳しい医療行政や医療経済が続くことは必至です。しかし世の中が不景気だからと言って医療が後退することはありえません、こういう時だからこそ新しい革新の技術や分野が出てくるものです。私たち臨床検査技師も臨床検査のプロとしての自覚を持つと共に検査室の外にも目に向け医師をはじめ他の職種スタッフと共に病院の発展や改善に何が出来るのか、検査技師が検査室を守るのではなく全員で病院を守るのだという意識が重要だと思うのです。自分に何が出来るか考えた時に何も無いのではと大多数の方は思われるかも知れません。しかし、チームでひとつの目的で動けば必ず自分がやらなければ成らない事は見つかるはずで。私たち検査技師を含め医療従事者全員が頑張らないと結局は地域の患者様が迷惑を蒙ることになります。そんな事にならない様良質な医療の一端を担っていきけるよう我々臨床検査技師も頑張ってください。また今年度は7月の末に横浜のパシフィコでの第58回の日本医学検査学会も神奈川県臨床衛生検査技師会が担当して華々しく開催されます。例年と違い横浜開港記念際と同じ時期で夏休みでございます。是非お子様やご家族一緒に参加して賑やかな学会にして頂きたいです。

最後になりましたが皆様にとって本年が素晴らしい年に成るよう、また健やかに過ごして下さいますようお祈り申し上げます。

平成25年1月 副会長 津田 友二

### 施設連絡責任者会議開催のお知らせ

下記のとおり「施設連絡責任者会議」を開催致します。万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催日 平成25年1月18日(金)  
18:00~19:00

場所 ホテルキャメロットジャパン  
(横浜駅西口)

### 平成25年 賀詞交歓会のご案内

新年の、会員および賛助会員、皆様の活動初めとして交歓会を下記の日程で開催致します。皆様奮ってご参加されますようご案内申し上げます。

開催日:平成25年1月18日(金)  
19:00~21:00

場所:ホテルキャメロットジャパン  
(横浜駅西口) (旧ホテルリッチ横浜)

## 第1回首都圏支部・第49回関甲信支部医学検査学会開催される

日臨技主催首都圏支部(第1回)・関甲信支部(第49回)医学検査学会・御礼

昨年、晩秋の横浜において11月3日(土)、4日(日)の2日間にわたりワークピア横浜、横浜産業貿易センターを会場に日本臨床衛生検査技師会主催による首都圏支部(第1回)・関甲信支部(第49回)医学検査学会を開催致しました。本学会は、1都8県から構成される関東甲信地区医学検査学会が前身であり、日本臨床衛生検査技師会の支部体制となって初めて開催したものです。今回は支部移行期であるため例外的措置として首都圏支部と関甲信支部の合同開催とし、神奈川県臨床衛生検査技師会が担当しました。

「未来～新たな価値と可能性への挑戦～」をメインテーマに、特別講演の順天堂大学医学部教授・小林弘幸先生には「医療訴訟の現状と対策」、東京工業大学准教授・沖野晃俊先生は「さわれるプラズマが招くプラズマ医療」、(株)日立製作所中央研究所主管研究長・矢野和男先生には「ヒューマンビッグデータと人間行動の科学」について、学会テーマにふさわしいご講演を賜り、会場いっぱい大きな盛り上がりを見せました。さらに、公開特別講演は健康食品管理士会による市民公開講演と日臨技企画のデータ標準化・精度保証セミナーが行なわれ、神奈川企画では各都県から25歳の技師を集めフリートークミーティングを行い、先輩や管理者との意見交換の場として活気ある討論がなされ有意義なものでありました。また、各研究班からは5つのシンポジウムと賛助会員11社によるランチョンセミナーも行われ熱心に聴衆され、一般演題においては各都県の施設や学生から133演題が集まり研究成果の発表・討議が活発に行なわれました。

今回のメインテーマに基づく学会を盛大に持てたことは大変喜ばしく思います。お陰さまで1,300名を越す参加があり、これもひとえに皆様方のご支援の賜と心より御礼申し上げます。本学会開催にあたり行き届かぬ点多々あったかと存じますが、多くのご協力をいただきました関係各位ならびに多大なご支援を賜りました賛助会員の皆様に厚く御礼申し上げるとともに、皆々様のより一層のご健勝とご活躍を心より祈念いたします。

社団法人神奈川県臨床衛生検査技師会 副会長  
河野 一郎 (本学会実行委員長)



## 公開講演

### 市民公開講演

- 健康食品管理士会 関東支部研修会  
I 「ビタミンの食事摂取基準と策定の背景」  
臨床化学会 涓原 博  
II 「生活習慣病と食事・サプリメント」  
慶応義塾大学 井上 浩義 教授

### 公開特別講演 I

「ヒューマンビクデータと人間行動の科学」  
日立製作所 矢野 和夫 主幹研究員

### 公開特別講演 II

「さわれるプラズマが拓くプラズマ医療」  
東京工業大学大学院 沖野 晃俊 准教授

### 公開特別講演 III

「医療訴訟の現状と対策」  
順天堂大学 小林 弘幸 教授



## 神臨技企画

JUST 25 (ジャスト 25)

～25 歳未来通信 今があるから未来がある  
いつもココカラ!～

司会進行 新宮 千恵子

技師歴 3 年余りの 25 歳、若い臨床検査技師が今何を考えているのか、または何がしたいのか、同年代には今後の自分自身が目指す臨床検査技師像のヒントになります。また、先輩や管理職には、人材育成に対する多くのヒントを得ることができます。

若者の活躍する場を増やし、ベテランも若者も共に成長して行くことが、臨床検査技師として時代のニーズに応えていく事につながります。

## 部門別会場における参加者

一般演題は 133 題が県内外から投稿され、各会場はパネラーと出席者との間で活気あふれる討論が繰り広げられました。

午後には賛助会員 11 社によるランチョンセミナーが開催され、参加者は熱心に傾聴していました。

### シンポジウム I (化学)

水サーベイ

### シンポジウム II (生理)

腎血管性高血圧における超音波の役割

### シンポジウム III (血液・輸血)

造血幹細胞移植の現状と将来展望

### シンポジウム IV (病理・細胞)

肺癌治療における病理・細胞診の役割

### シンポジウム V (一般)

尿検査の新たな一歩 尿路感染症の診断に求められる尿沈査情報



## 11月定例理事会報告

日時 平成24年11月14日(水)午後6時00分から  
場所 じんりんぎ研修センター  
中区山下町75 荻野ビル5F TEL 045-212-2862

- 1 正会員の現在数 2893名賛助会員 61社理事の現在数20名  
平成24年10月の退会者0名 新入会員28名賛助会員 2名  
平成24年10月1日～平成24年10月31日まで
- 2 出席理事の氏名 齊藤幸弘、八木一夫、白井秀明、小浜信夫、佐藤泰之、佐藤和秀、菅原 通、河野一郎、新井祐司、高田正昭、原 英雄、木村孝司 鈴木清隆、平石直己、三橋倫誉、丸山智信、小田憲一、岡本佳子
- 3 議事の経過の概要およびその結果  
以上の出席があったので、会長 齊藤幸弘は、定款22条に議長となり、次の議案審議をおこなった。

### 第1号議案 正会員の入会承認の件

議長は、定款6条に従って入会の申込のあった次の28名の賛否を諮ったところ全員異議なく申込者全員の年入会が承認された。

### 第2号議案 毎月の経過状況承認の件

議長は、組織運営規定28条の第7号により、予算管理月報をもって予算執行状況の可否を議場に諮ったところ満場一致で承認された。

### 第3号議案 前月諸活動報告承認の件

各諸報告について別に問題なく承認された。

### 第4号議案 事務職員の冬季賞与に関する件

昨年に準ずる額の支給で異議なく承認された。

### 第5号議案 賀詞交歓会に関する件

開催日時 平成25年1月18日(金)、19:00～

開催場所 ホテルキャメロットジャパン

上記の案件について異議なく承認された。

### 第6号議案 施設連絡責任者会議に関する件

開催日時 平成25年1月18日(金)、18:00～

開催場所 ホテルキャメロットジャパン

上記の案件について異議なく承認された。

### 第7号議案 第8回神奈川県合同輸血療法委員会開催にかかる後援名義使用に関する件

開催日時 平成25年1月12日(土)、14:30～17:30

開催場所 横浜関内ホール

神奈川県合同輸血療法委員会より依頼のあった上記の案件については異議なく承認された。

## 12月定例理事会報告

日時 平成24年12月10日(月)午前9時00分から  
場所 じんりんぎ研修センター(メール会議)  
中区山下町75 荻野ビル5F TEL045-212-2862

- 1 正会員の現在数2900名、賛助会 61社理事の現在数20名  
平成24年11月の退会者0名新入会員9名新入賛助会員0名  
平成24年11月1日～平成24年11月30日まで
- 2 出席理事氏名 齊藤幸弘、津田友二、河野一郎、八木一夫、白井秀明、佐藤和秀、小浜信夫、佐藤泰之、小田憲一、岡本佳子、高田正昭、原 英雄、木村孝司、丸山智信、平石 直己、菅原 通、三橋倫誉、川崎邦之、鈴木清隆、新井 祐司
- 3 議事の経過の概要およびその結果  
以上の出席があったので、会長 齊藤幸弘は、定款22条に議長となり、次の議案審議をおこなった。

### 第1号議案 正会員の入会承認の件

議長は、定款6条に従って入会の申し込みがあった次の9名の賛否を諮ったところ全員異議なく申込者の入会が承認された。

### 第2号議案 毎月の経理状況承認の件

議長は、組織運営規定28条の第7号により、予算管理月報をもって予算執行状況の可否を議場に諮ったところ満場一致で承認された。

### 第3号議案 前月諸活動報告承認の件

各諸報告について別に問題なく承認された。

### 第4号議案 第5回日本静脈経腸栄養学会首都圏支部会 学術集会後援の件

上記の案件について異議なく承認された。

### 第5号議案 第29回 糖尿病セミナー後援及びチラシの普及の件

上記の案件について異議なく承認された。

### 第6号議案 日臨技精度保証施設認証の件

上記の案件について異議なく承認された。

### 第7号議案 第62回日本医学検査学会一般演題座長候補推薦の件

一般演題座長7名を推薦することが承認された。

### 第8号議案 すこやかかながわ万人健康ウォーク

代替事業への最終参加確認の件

上記の案件については不参加で承認された。

## 《 新 入 会 員 》

平成24年10月1日から

平成24年10月31日まで

川崎地区	1名
横浜Ⅰ地区	8名
横浜Ⅱ地区	3名
横須賀地区	0名
湘南地区	7名
西湘地区	0名
県央地区	8名
県外地区	1名

## 《 新 入 会 員 》

平成24年11月1日から

平成24年11月31日まで

川崎地区	1名
横浜Ⅰ地区	1名
横浜Ⅱ地区	0名
横須賀地区	0名
湘南地区	2名
西湘地区	1名
県央地区	3名
県外地区	1名